

議案第 1 号

令和 5 年度事業報告の件

議案第 2 号

令和 5 年度収支決算報告の件

令和 5 年度総括的概要

令和 5 年度は、新型コロナウイルスが 5 月 8 日に、5 類感染症に移行したことにより、コロナ禍という未曾有の長いトンネルから抜け出し、ようやく日々の日常が戻った一年でした。人々の動きも活発になり経済活動も回復に向かい、インバウンド需要も徐々に活気を取り戻しつつある一方で、急速な回復の反動から人手不足問題の再燃や物価高騰に対応できずに廃業倒産に追い込まれる企業も多くみられました。

令和 6 年元日には、平穏な年越しを迎えることができた矢先、震度 7 を超える能登半島地震が発生し、多くの犠牲と被害を目の当たりにすることとなりました。早速、当所においても役員・議員、会員の皆様に義援金を募ったところ、300 万円を超える厚志をいただき、日本商工会議所を通じて早期の経済復興に役立てていただけるよう、被災地商工会議所に送金することができました。

翻って、本市経済は、かつての経済活力を取り戻すまでには未だ至っておりませんが、会員企業の皆様が新たな課題を抱えつつ、必死に経営努力をしながら企業運営を続けている現状にあります。

こうした中、本年度の当所事業の特徴として、創業を志す方々の相談が増加傾向にあり、新たな発想をビジネスに取り入れる {スタートアップ塾} を開催したところ、ユニークな起業アイデアを持った方々が集い、今までとは違った起業コミュニティの形成が期待できるなど、こうして生まれたコミュニティが次世代の地域産業を担う礎となるよう大事に育てていくことが、商工会議所の使命であると認識いたしました。

人手不足は、中小企業にとって深刻な問題となっており、新たな働き手を創出する工夫が必要となっています。支援の必要な中高生の放課後デイサービスを展開する one step と連携し、地域企業の協力を得て、戦力として活躍できるスキルを習得し、就労まで結びつける事業も開始いたしました。また、行政、市内監理団体とともに初めて開催した {外国人材活用セミナー} では、採用を前提とした人材マッチングが実現するなど、この成果をもとに人手不足の解決策の選択肢として、さらに強化していくことといたしました。

デジタル技術が経営の中核になった現在、企業間格差の是正に向け、AI 技術を使ってマーケティングの付加価値を向上させる塾形式の {生成 AI 活用プロモーションセミナー} では、飲食・サービス業を中心に多くの参加者があり、最終的に専門家も驚くクオリティの作品に仕上がるスキルを身に着けるなど、経営に実践的に役立つ環境を整えました。

さらには、商工会議所を親しみやすく活用していただくために、吉本芸人イシバシハザマの石橋尊久氏を当所の特命職員として任命し、芸人目線のコミュニケーションセミナーを開催したところ、多くの受講者から新たな視点に気づかされたなど大好評をいただき、商品開発においても、お店とコラボした商品がテレビ放映されるなど、地域の人気者として大活躍しています。

このように、社会の変化に照準を合わせた新たな発想を駆使して、次を見据えた経営者とともに、商工会議所が伴走して地域の企業に寄り添いながら、事業を展開いたしました。

令和5年度 一般会計収支決算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

【収入の部】

(単位：円)

科 目		決 算 額	予 算 額	比較増減(▲)
款				
1.	会 費	70,495,200	71,271,000	▲ 775,800
2.	負 担 金	3,807,000	3,360,000	447,000
3.	交 付 金	135,416,354	136,003,000	▲ 586,646
4.	事 業 収 入	145,962,640	153,464,000	▲ 7,501,360
5.	受 託 収 入	9,955,000	9,955,000	0
6.	雑 収 入	3,929,660	903,000	3,026,660
7.	繰 越 金	30,468,113	30,000,000	468,113
合 計		400,033,967	404,956,000	▲ 4,922,033

【支出の部】

(単位：円)

科 目		決 算 額	予 算 額	比較増減(▲)
款	項			
1.	事 業 費	200,703,384	236,118,000	▲ 35,414,616
	1. 産 業 振 興 費	80,962,656	98,323,000	▲ 17,360,344
	2. 経 営 支 援 事 業 費	75,855,976	86,514,000	▲ 10,658,024
	3. 小規模企業専門指導費	2,798,102	3,194,000	▲ 395,898
	4. 経営資源強化支援事業費	6,115,136	8,330,000	▲ 2,214,864
	5. 法 定 台 帳 関 係 費	1,124,846	1,500,000	▲ 375,154
	6. 会 員 福 祉 事 業 関 係 費	1,945,729	1,960,000	▲ 14,271
	7. 労働保険事務組合関係費	9,427,203	9,352,000	75,203
	8. 受 託 補 助 事 業 費	22,473,736	26,945,000	▲ 4,471,264

【支出の部】

(単位：円)

科 目		決 算 額	予 算 額	比 較 増 減 (▲)
款	項			
2.	管 理 費	96,210,879	103,218,000	▲ 7,007,121
	1. 給 与 費	46,109,303	47,657,000	▲ 1,547,697
	2. 福 利 厚 生 費	8,963,961	9,955,000	▲ 991,039
	3. 旅 費	331,811	600,000	▲ 268,189
	4. 事 務 費	21,867,526	22,008,000	▲ 140,474
	5. 会 議 費	844,073	945,000	▲ 100,927
	6. 交 際 費	1,004,805	1,400,000	▲ 395,195
	7. 公 課 分 担 金	17,089,400	20,653,000	▲ 3,563,600
3.	会 館 費	17,789,315	21,669,000	▲ 3,879,685
	1. 維 持 費	15,442,071	18,669,000	▲ 3,226,929
	2. 営 繕 費	1,954,665	2,470,000	▲ 515,335
	3. 保 険 料	392,579	530,000	▲ 137,421
4.	繰 入 金	45,000,000	28,000,000	17,000,000
	1. 退 職 給 与 引 当 金 特 別 会 計 繰 入 金	18,000,000	18,000,000	0
	2. 建 物 関 係 特 別 会 計 繰 入 金	27,000,000	10,000,000	17,000,000
5.	予 備 費	0	15,951,000	▲ 15,951,000
支 出 合 計		359,703,578	404,956,000	▲ 45,252,422
収 支 剰 余 金		40,330,389		
合 計		400,033,967		

令和5年度 労働保険料等徴収・納付状況報告書

【労働保険料】

(単位:円)

	徴収額 (事業主から)	納付額 (政府への)	備考
第1期 労働保険料	53,764,298	53,764,298	
第2期 労働保険料	53,419,367	53,419,367	
第3期 労働保険料	53,377,678	53,377,678	
過年度保険料 (滞納分等)	174,278	174,278	
追徴金	0	0	
延滞金	0	0	
合 計	160,735,621	160,735,621	

	政府よりの還付金	事業主への返還金	
還付金	464,394	1,704,580	

利 息	0
翌年度預り保険料	0

事務組合保管額	26,323	未還付金
滞納保険料額	1,062,904	
	(307,499)	内、事故事業場滞納分

【一般拠出金】

(単位:円)

	徴収額 (事業主から)	納付額 (政府への)	備考
一般拠出金	117,438	117,438	

滞納拠出金	606	
	(272)	内、事故事業場滞納分

令和5年度 特別会計収支決算書

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月 31日

【特定退職金共済制度特別会計】

(単位:円)

収入の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)	支出の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)
	388,219,248	360,690,000	27,529,248		388,219,248	360,690,000	27,529,248
(内訳)				(内訳)			
共済事業 掛金収入	197,731,480	187,680,000	10,051,480	事業費	158,480	308,000	▲ 149,520
企業年金契約 給付金受入	189,246,525	170,000,000	19,246,525	共済事業 給付金	189,246,525	170,000,000	19,246,525
雑収入	2,640	10,000	▲ 7,360	管理費	8,729,742	7,215,000	1,514,742
繰越金	1,238,603	3,000,000	▲ 1,761,397	支払保険料	189,818,880	180,000,000	9,818,880
				予備費	0	3,167,000	▲ 3,167,000
				収支剰余金	265,621	0	265,621

【退職給与引当金特別会計】

(単位:円)

収入の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)	支出の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)
	114,734,410	105,115,000	9,619,410		114,734,410	105,115,000	9,619,410
(内訳)				(内訳)			
繰入金	18,000,000	18,000,000	0	退職給与金	8,404,240	618,000	7,786,240
退職共済 掛金受入	9,619,927	0	9,619,927	退職共済掛金	5,096,736	5,600,000	▲ 503,264
雑収入	400	1,000	▲ 600	事務費	9,460	0	9,460
繰越金	87,114,083	87,114,000	83	予備費	0	98,897,000	▲ 98,897,000
				本年度末 資金残高	101,223,974	0	101,223,974

※全国商工会議所共済会在職者掛金累計額：62,052,024円

【建物関係特別会計】

(単位:円)

収入の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)	支出の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)
	400,791,179	353,789,000	47,002,179		400,791,179	353,789,000	47,002,179
(内訳)				(内訳)			
繰入金	27,000,000	10,000,000	17,000,000	工事費	0	0	0
雑収入	505,354	504,000	1,354	事務費	0	0	0
繰越金	373,285,825	343,285,000	30,000,825	予備費	0	353,789,000	▲ 353,789,000
				本年度末 資金残高	400,791,179	0	400,791,179

【別途積立金会計】

(単位:円)

収入の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)	支出の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)
	142,000,000	138,000,000	4,000,000		142,000,000	138,000,000	4,000,000
(内訳)				(内訳)			
繰入金	0	0	0	予備費	0	138,000,000	▲ 138,000,000
繰越金	142,000,000	138,000,000	4,000,000	本年度末 資金残高	142,000,000	0	142,000,000

貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

(単位：円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
[資産の部]		[負債の部]	
流動資産	51,714,531	流動負債	47,692,019
現金及び預金	39,462,737	未払金	40,890,239
未収金	12,208,394	預り金	4,836,570
前払金	43,400	前受金	1,965,210
固定資産	1,988,694,226	固定負債	101,223,974
(有形固定資産)	1,305,844,575	退職給与引当金	101,223,974
土地	1,014,000,000		
建物及び付帯設備	289,315,892	負債計	148,915,993
車両運搬具	3		
什器備品	2,528,680	[正味財産の部]	
(その他の固定資産)	682,849,651	剰余金	1,891,492,764
出資金	2,261,000	固定財産	1,308,105,575
特退共特別会計預金	36,573,498	一般会計収支剰余金	40,330,389
退職給与引当預金	101,223,974	特退共特別会計剰余金	265,621
建物関係特別会計預金	400,791,179	建物関係特別会計繰越金	400,791,179
別途積立金会計預金	142,000,000	別途積立金会計繰越金	142,000,000
		正味財産計	1,891,492,764
合計	2,040,408,757	合計	2,040,408,757

固定資産明細表

(単位：円)

勘定科目	期首残高 (A)	当期増加額 (B)	当期減少額 (C)	当期減価 償却額(D)	期末残高 (A+B-C-D)	備考
1. 固定資産	1,408,298,304	27,620,327	13,510,436	13,078,646	1,409,329,549	
土地	1,014,000,000	0	0	0	1,014,000,000	
建物及び付帯設備	301,832,575	0	0	12,516,683	289,315,892	
車両運搬具	3	0	0	0	3	
什器備品	3,090,643	0	0	561,963	2,528,680	
出資金	2,261,000	0	0	0	2,261,000	
退職給与引当預金	87,114,083	27,620,327	13,510,436	0	101,223,974	
2. 固定負債	87,114,083	27,620,327	13,510,436	0	101,223,974	
退職給与引当金	87,114,083	27,620,327	13,510,436	0	101,223,974	
合計(1-2)	1,321,184,221	0	0	13,078,646	1,308,105,575	

6月25日に開催されました第140回通常議員総会におきまして、
下記議案が承認されましたので、ご案内申し上げます。

1. 議 案

議案第1号 令和5年度事業報告の件

議案第2号 令和5年度収支決算報告の件

その他

[報告事項]

1. 仲間増強委員会「第3回よこすか産業フェス」開催について
2. 青年部・女性会活動報告

第140回通常議員総会

令和6年6月25日

令和5年度 事業報告

日常を取り戻し
新たな発想を育む事業展開

令和6年6月25日
横須賀商工会議所

会員の推移

総会員数は前年同数を維持(5,028)

正会員 (市内会員)

令和6年3月31日現在

区分	前年度末	新規加入者	脱退者	組織変更	今年度末
法人・団体	3,060	82	102	5	3,045
個人	1,507	84	70	▲11	1,510
計	4,567	166	172	▲6	4,555

(昨年比-12)

(昨年比+14)

▲6は特別会員への異動

特別会員 (市外会員)

令和6年3月31日現在

区分	前年度末	新規加入者	脱退者	今年度末
	461	40(6)	28	473

() 内は正会員からの異動 (昨年比+12)

正会員＋特別会員＝5,028件 (昨年比±0)

令和6年度神奈川県予算・政策に関する要望活動

「令和6年度神奈川県予算・政策に関する要望」

【提出日】令和5年10月30日(月) 於:ロイヤルホールヨコハマ

【提出先】神奈川県知事 黒岩 祐治 殿

【回答日】令和6年3月29日

(要望)・県下14会議所共通項目(物価高騰・人材確保等 重点7項目を含む全28項目)
・個別要望(国道357号早期整備等4項目)



要望書を手交する上野県連合会会頭・黒岩県知事(中央)と県下商工会議所会頭
(当所から平松会頭が出席)

「令和6年度税制改正における商工会議所の意見陳情」

【提出日】令和5年11月27日(月)

【提出先】衆議院議員 小泉進次郎 殿

衆議院議員 古屋 範子 殿

(要望)「中小企業の成長投資を阻害する外形標準課税の適用拡大には断固反対」他 2 -

横須賀経済政策委員会

課題解決に向けた実践的な活動を展開

地域デジタル化 推進委員会

「デジタル化に向けた支援と人材育成」

- ・デジタル化に関するアンケート実施により企業の状況・課題を把握。
- ・IT人材の育成に向け情報科学専門学校生の研究レビュー会を実施。

～中小企業デジタル化状況調査アンケート(抜粋)～(有効回答数116社)

◆DX化・デジタル化への興味

- ・既に取り組んでいる46
- ・あまり興味がない25
- ・興味があるが取り組めていない40

→取り組みの中で見つかった新たな課題

- ・成果が上がったのかわからない、導入したツールを使えない、IT運用・管理できる人がいない
- ・相談できる専門家も選べない、行政や商工会議所等安心できるところでセミナーから参加したい
- ・そもそもDXがどのようなことなのかわからないので答えがない
- ・現場目線での事例紹介が望ましい

中央地区 まちづくり 検証委員会

「生活者の視点に立った街づくり」

消費者が「面白い」「気持ちが良い」「気分がいい」と感じられる仕掛け作りや、市民が親しみ、利用しやすい景観の創出を協議。
今後、「道」「広場」「デッキ」をテーマに、街を活性化させ、小さなエリアでの取り組みを徐々に拡大し、横須賀中央地区全体に波及させる。

横須賀経済政策委員会

課題解決に向けた実践的な活動を展開

広域観光 推進委員会

「京都の公家文化に対抗する三浦半島の武家文化の創出」

- ・「海上交通を利用した観光2次交通の課題解決」と「三浦半島の観光ガイドを育成する組織の創出と運営」をテーマに活動を展開。
令和6年2月に一般社団法人「広域ガイド協会」が設立された。

商工会議所の 仲間増強委員会

「横須賀商工会議所を知ってもらう」

- ・第2回目となる「よこすか産業フェス」を開催（来場者4,000人）。
会員企業・関連企業が35社、キッチンカー15台が参加。
- ・仲間増強に向けた情報発信力強化策として、「LINEの活用によるHPへの誘導」を提案、9月より横須賀商工会議所公式LINEがスタート。



キッチンカーグランプリ優勝のBBQ-ZABLOW、特命職員、石橋氏も参加

令和6年能登半島地震義援金

議員・会員等のご協力により330万円を寄付

募金額 3,300,000円

* 募金額3,086,907円(当所一般会計から213,093円)

(期 間) 令和6年2月7日～4月29日

(募金者) 会員・議員・企業・団体、従業員及び職員

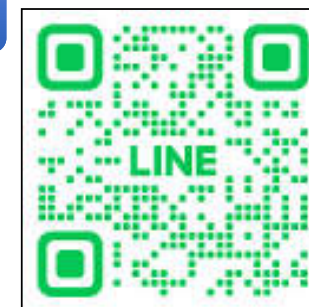
(送金先) 日本商工会議所(被災商工会議所および商工会議所連合会)

(窓口振込手数料減免協力) かながわ信用金庫、湘南信用金庫

時宜に即した情報発信

議員・会員等に会議所事業を知ってもらうために

1. 9月より公式LINEがスタート(登録者104人) * 6/13現在149人
(情報配信 16記事をUP)
2. メール配信による議員通信、会員通信がスタート
 - ①議員通信 全議員を対象に年6回偶数月に配信
 - ②会員通信 会員を対象に年6回偶数月に配信 (総配信件数 5,891)
3. その他のSNSによる情報発信
X(旧Twitter) 登録者500人、フェイスブック 登録者30人



後継者を求めて全国へ発信！

事業承継

身近なお店の跡継ぎ探しを応援

事業承継支援の一環として、当所特命職員“お笑いコンビ「イシバシハザマ」”の石橋尊久氏が店舗を訪問、店舗の紹介や事業承継について動画を撮影。本動画を全国配信し、事業承継のマッチング支援につながることを期待。



あきミート大倉さんと事業承継案内人イシバシ氏の掛け合い一コマ



起業家の発掘・育成・成長

創業支援

スタートアップ塾（創業塾）を開講！

起業するなら商工会議所！をスローガンに、スタートアップ塾を開講。開業後の総合的伴走支援ができるのも商工会議所の魅力の一つ。既存の枠や考え方にとらわれないあなたの発想力・未来を作り出す力を現実化させていきます。

【新発想の起業アイデア】

- ・女性向けケアサロン・免疫を上げる健康法
 - ・託児所・コンセプト化カフェ
 - ・ゲームセンター・SNS代行運用業
 - ・ダイエットトレーナー・アートギャラリー
- など、多種にわたる創業予定者が集った。



スタートアップ塾
成果発表会の様子

まちの寄事業

商店街などの「空き店舗」に出店して地域コミュニティを活性化する意欲のある方を応援するための制度。認定されるとお店作りについて、様々なサポートが受けられ、横須賀市の補助金(最大50万円)の対象となる。

令和元年より事業をスタートし、**令和6年3月までに 23店舗**が市内の空き店舗を利用してお店をオープン。

★令和5年度は 6店舗を認定★



Yuga Flowers



WHITE DOG



フェリーチェ



焼肉スタンド1829



横須賀えびの治療院



かむんとこと



外国人材を企業の新たな戦力に！

人材活用

3/19 “外国人材活用セミナー”を初開催！

横須賀市と監理団体IHS事業(協)と連携し、セミナーを開催。「人手不足で困っている」「外国人材の受入れを検討中」等、お困りの企業に向けた新たな取組みをスタート！

R6.03.19 セミナー参加 19社 23人

(株)ヨコソー(建設業):横須賀市が薦めるネパール人の活用に興味を持ち、セミナー後の個別相談会に参加。監理団体とともにネパールまで赴き、人材雇用の面談を実施。結果として3名の雇用に成功した。



ネパールへ訪問した際に採用となった実習生たちと撮影

法塔ベーカリー森当所議員(右から2番目)、IHS事業(協)担当者(右から3番目)、ヨコソー白柏氏(左から4番目)、ロクナト氏(左から2番目)、今回採用となった実習生たち(中央の3名)

支援が必要な学生を“企業の戦力”に!

人材活用

放課後デイサービスと共にキャリア支援

夏休み、冬休み、春休みの長期休暇の期間に、下記7事業所に職場体験の受入れを実施。生徒たちはまた行きたい、他の会社も経験したいと、とても前向きに取り組んだ。



かながわ信用金庫



久里浜自動車学校



湘南衣笠ゴルフ



たのし屋本舗



トライアングル



ホウトウベーカリー



ヨコソー



補助金活用で経営をバージョンアップ

新サービス提供で、既存事業に付加価値を！

持続化
補助金

Hattori surf factory

(バイク用サーフボードキャリアのオーダーメイド製作)



ドローンを使った撮影

「サーフィンのライディングの模様を、ドローンで撮影しイメージビデオにしてプレゼント！」したい

➡ 新サービスに欠かせないドローン購入費として、小規模事業者持続化補助金を活用

成果:新規事業の立ち上げでクライアントが増加

令和5年は64件の持続化補助金申請を支援

日報管理クラウドシステムを導入し業務効率化！

はじめての
一歩

株式会社マークス

(総合解体業、産業廃棄物処理業)



紙での日報管理のため、過去データを探す手間や保管場所に苦慮

紙でバラバラに管理されていた業務日報を一元化したい

➡ 日報管理クラウドシステムの導入費用として ICT支援補助金“はじめての一歩”を活用！

成果:業務内容の一括管理とペーパーレス化が実現

令和5年は40件(認定21件)のはじめての一歩申請支援

画家の夢を支援“筆ロック関東大会”

みんなに知ってもらいたい！開催場所を提供して欲しい！

マッチング
支援

Tanochi 田ノ岡 高志氏

(デザイン業、イベント興行)

商工会議所に相談したら、横須賀美術館や商店街を紹介していただき、念願だった横須賀市内でのイベント開催にこぎつけた。



筆ロックイベントの様子

専門家も驚く 動画クオリティ

AIを活用する現代では、動画が名刺の代わりになるというコンセプトで、参加者が作成した動画を紹介しあい、動画だけでなくお互いの事業についても理解を深めるという交流会。



開催日: 令和6年1月18日(木)
参加企業数: 12社



DX・AI

今、中小企業が狙われている！

「YOKOSUKA情報セキュリティプロジェクト」本格稼働へ

- セキュリティ対策の脆弱な中小企業を狙ったサプライチェーン攻撃が増加
- 自社の感染に気付かず取引先へ感染拡大
- 取引書類の電子データ化から、被害が拡大



横須賀商工会議所
YOKOSUKA情報セキュリティプロジェクト発足記念公開セミナー
デジタルを活用した“**攻め**”の経営と“**防御**”

日 時: 令和6年7月9日(火) 14:00～15:30

場 所: 当所1F「多目的ホール」

来 賓: 小泉進次郎 衆議院議員

基調講演:「AIを活用するために必要なこと」

日本マイクロソフト(株)

チーフセキュリティオフィサー 河野 省二 氏

セキュリティ・
アクション
宣言企業100社

セキュリティ
お助け隊サービス
『お助け侍』推奨

インシデント時の
駆けつけサービス

米海軍基地の域内需要をターゲット

インバウンドもあるけど、米海軍基地もある

1.「横須賀ビジネスパートナー」(<http://www.yokosukabp.com>)

R5年度実績:

登録社数:79社 新規加入社数:**19社** 入札・その他有償サポート:96件

- ・入札情報を翻訳し、定期的に配信することで、入札の機会を提供した。
- ・米海軍基地との連携を深め、得た情報を会員事業者に共有した。
- ・ウェブサイトを改修し、米軍関係の情報をより活用しやすくした。



2.「英語版横須賀一番」(<http://www.sukaichi-e.com>)

登録店舗数:120店 新規加入店舗数:**51店**

アクセス数:年間130,510

- ・全店掲載ガイドブックを発行(10,000部)
- ・ウェブサイトのQRコードが付いたカードチラシを作成しサイト自体の周知に努めた。
- ・店舗からの依頼で英語版メニューを作成し、外国人集客支援を行った。
- ・インバウンドセミナーを実施し、横須賀の事業者に向け、インバウンド対応の重要性やノウハウを周知した。
- ・公式Facebookを活用し、より多くの外国人に店舗や地域の情報を届けた。



100名近いバイヤーが来場 “よこすか大商談会”

リアル開催による大手企業との橋渡し

開催日: 令和6年1月25日(木) 場所: 横須賀商工会議所

出展事業者: 19事業者(説明会に参加した小規模事業者)、来場者数: 97人

(成果)

・商談会での商談件数: 264件(19事業者合計)1事業者あたり約14件

・取引成立: 50件(19事業者合計)1事業者あたり約3件

商談会では「イオン」「ヤオコー」など大手スーパーチェーンのバイヤーをはじめ、地域観光スポットの売店、セブンイレブンのバイヤーが来場し、商談に繋がった。



大商談会の様子



産農人育成プロジェクト 新商品開発&販売会を実施

マーケットセンスを持った農業人を育成し、地域活性化へ
若者世代も受入れ、実践的な事業を展開

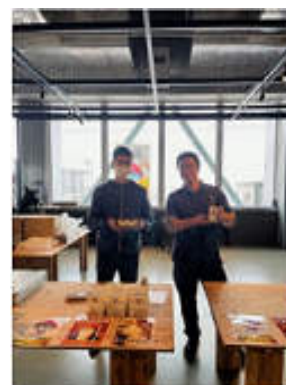
- ・高校生以外の若者向けに講座を開設。
入門編の短期コースと実践編の長期コースを開催。15名の参加があった。
- ・2月15日にポートマーケットにて開発した新商品の販売会を実施した。



生徒が作成したポスター（右）



自分の商品を販売



商品開発した生徒二人



開発したまぐろいもラッシー



開発したまぐろいも饅頭

商工会議所の定番“税務支援”

横須賀青色申告会の運営

正しい申告・正しい納税のお手伝いをしています！

- 小規模企業の個人事業所を支援
- 一人親方から家族経営の記帳や決算申告サポート
- 50年以上続く、税務支援

◆決算申告サポート件数:1,053件(内、e-tax送信件数456件)

◆消費税申告対応件数(東京地方税理士会横須賀支部共催):214件

(内、e-tax送信件数194件)

※インボイス対応含む



令和5年度 収支決算報告の件

議案第2号

令和5年度 収支決算書総括表

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月 31日

横須賀商工会議所 (単位:円)

会計別		繰越金	収 入	支 出	収支残高	繰入金 (支出▲)	差引 収支残高	
事業会計	一般会計	30,468,113	369,565,854	314,703,578	85,330,389	▲ 45,000,000	40,330,389	
特別会計	共済 特別会計	1,238,603	386,980,645	387,953,627	265,621	0	265,621	
	積立金	退職給与 特別会計	87,114,083	9,620,327	13,510,436	83,223,974	18,000,000	101,223,974 ※
		建物関係 特別会計	373,285,825	505,354	0	373,791,179	27,000,000	400,791,179
		別途積立 金 会 計	142,000,000	0	0	142,000,000	0	142,000,000
合 計		634,106,624	766,672,180	716,167,641	684,611,163	0	684,611,163	

※全国商工会議所共済会在職者掛金累計額: 62,052,024円

令和5年度 一般会計収支決算比較表

(単位:円)

収入の部	科目(款)	決算額	前年度決算額	比較増減(▲)	特記事項
	1. 会費	70,495,200 (71,271,000)	71,280,000	▲ 784,800	
	2. 負担金	3,807,000 (3,360,000)	4,653,000	▲ 846,000	
	3. 交付金	135,416,354 (136,003,000)	137,979,992	▲ 2,563,638	IT導入(253) 専門相談(▲185) 地域連携(▲139) 県補助金(▲188)
	4. 事業収入	145,962,640 (153,464,000)	145,582,909	379,731	使用料収入(115) PC教室(346) EC(▲308) 支援金手数料(▲146)
	5. 受託収入	9,955,000 (9,955,000)	9,955,000	0	
	6. (議員負担金)	0 (0)	2,310,000	▲ 2,310,000	
	7. 雑収入	3,929,660 (903,000)	1,285,152	2,644,508	(株)ソレイコム湘南・神奈川 配当金等
	8. 繰越金	30,468,113 (30,000,000)	30,832,976	▲ 364,863	
	合計	400,033,967 (404,956,000)	403,879,029	▲ 3,845,062	

※ () 内は予算額

※ 特記事項欄のみ単位:万円

令和5年度 一般会計収支決算比較表

(単位:円)

支出の部	科目(款)	決算額	前年度決算額	比較増減(▲)	特記事項
	1. 事業費	200,703,384 (236,118,000)	202,697,247	▲ 1,993,863	産農人(385) PG教室(241) EC(▲72) 国際レセプション(▲150) 伴走型(▲175) 専門家連携(▲147) 委託補助(▲196)
	2. 管理費	96,210,879 (103,218,000)	89,269,654	6,941,225	会計システム(838)
	3. 会館費	17,789,315 (21,669,000)	19,444,015	▲ 1,654,700	維持費(▲143)
	4. 繰入金	45,000,000 (28,000,000)	62,000,000	▲ 17,000,000	建物会計・別途積立金へ積増し
	5. 予備費	0 (15,951,000)	0	0	
	支出合計	359,703,578 (404,956,000)	373,410,916	▲ 13,707,338	
	収支剰余金	40,330,389	30,468,113	9,862,276	次年度へ繰越
	合計	400,033,967	403,879,029	▲3,845,062	

※ () 内は予算額

※ 特記事項欄のみ単位:万円

監査報告書

1. 監査を行った日

令和6年5月28日

2. 実施した監査の対象及び範囲

- (1) 令和5年度 事業報告書
- (2) 令和5年度 収支決算書
- (3) 令和5年度 貸借対照表
- (4) 令和5年度 財産目録

その他上記に関連する帳簿、証憑書類

3. 監査人の所見

監査の結果、適法かつ正確であることを認めます。

以上のとおり報告致します。

令和6年5月28日

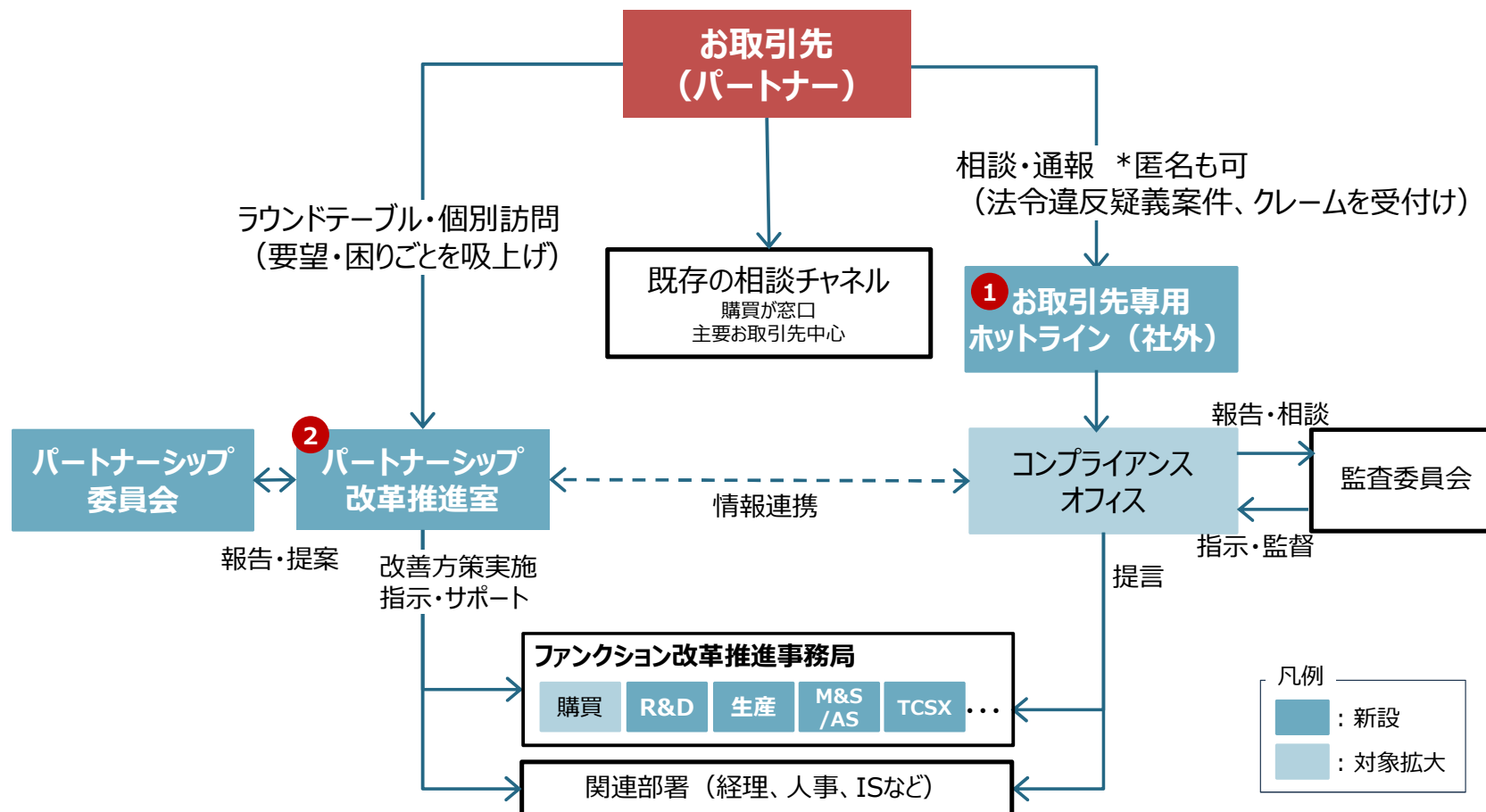
監事 大野 忠之 ⑩

監事 八巻 敏博 ⑩

監事 渡辺 正樹 ⑩

パートナーシップ改革対応の全体像

- ① お取引先からの相談・通報を受け付ける仕組みを社外に創設
- ② さらに、パートナーシップ改革推進室をCEO直下に設置し、積極的にすべてのお取引先に対し、困りごとや要望をうかがい、協議・対応、改善につなげていく



日産生産方式（Nissan Production Way）について

Nissan Production Way

よい製品を安定的に生産しお客さまへ約束通り届ける
変化に対応し続け会社の収益に貢献する

イノベーションを創出する
インテリジェントプロダクション

変化の予測と予防
製品品質の保証
異常の検知と迅速対応
生産のプロセス改善

明確な方針があり
多様な能力が発揮できる場

一人ひとりが
日常し、自ら考え、発信できる

NISSAN
PRODUCTION
WAY

Nissan Production Way

健全で魅力ある生産活動を行うために、
モノづくり企業として果たすべき責任を以下に定める

生産活動の必須条件

- 従業員の安全と健康の確保
- 人権の尊重
- 法律およびルールの遵守
- 地域社会との共生
- 関係サプライヤーとのパートナーシップ強化
- 地球環境への貢献

NISSAN
PRODUCTION
WAY

生産活動の必須条件として
「地域社会との共生」
「関係サプライヤーとのパートナーシップ強化」を謳っております。

仲間増強委員会主催 「第3回よこすか産業フェス」開催について

1. イベント趣旨

- ・横須賀商工会議所を知ってもらう機会とし、存在意義を示してゆく

2. 日 時

- ・令和6年10月19日（土）10:00～15:00（予定）*雨天決行

3. 会 場

- ・横須賀商工会議所 1階及び駐車場

4. イベント内容（予定）

- ・当所会員企業によるブース出店（今回初となる屋外ブースあり）
- ・キッズ&ファミリーコンサート、ダンスパフォーマンス他、吉本芸人の参加、抽選会などを予定

